

大使公邸における日本酒PRイベント（エストニア・タリン）

開催日： 平成28年 12月 6日
場 所： 在エストニア大使公邸
主 催： 在エストニア大使館

在エストニア大使館

【イベント概要】

当地の日本食レストラン、日本酒輸入業に関わってきたエストニア人の協力を得て、大使公邸にて日本酒をPR。本イベントには、当地の日本食レストラン及びワインバー関係者、酒類輸入業者、食関連ジャーナリスト8名が参加。

イベントでは、参加者の日本酒に対する理解が深まるよう、日本酒の違いについてのプレゼンテーション、製法についてのビデオ上映、異なる種類の料理と一緒に提供するなど工夫した。



【日本酒に対する参加者の反応】

- (1) 「日本酒はとても新しいものであり、エキゾチックである。」
- (2) 「テイスティング等の日本酒に触れる機会をエストニア人に提供すべき。」
- (3) 「異なる料理との相性に驚いた。日本酒に多くの異なる種類の味及び香りがあることは知らなかった。また、日本酒に種類があることも知らなかった。」
- (4) 「エストニア人にはフルーティーで多少甘めの日本酒が受けると思う。」
- (5) なお、スパークリング酒（水芭蕉）、八海山（熱燗）、川鶴、黒牛、醸し人九平次、別誂、人気一（以上冷酒）を紹介したが、アンケートによると、「川鶴」及び「人気一」の人气が最も高かった。
- (6) 「日本酒の輸入・販売を検討したい。（輸入業者）」

